

[illegible]

教 育 委 員 会 報 告

令和5年5月16日

【報告事項等】

件 名	令和5年度小松市教育委員会研究指定校等について
所管部課名	学校教育課
内 容	令和4年度より2年指定の研究継続校は今年度が最終年度。今年度より2年・1年指定の新規研究校は6校。
教育委員等の意見	特になし

件 名	令和5年小松市立小・中・高等学校及び義務教育学校運動会日程
所管部課名	学校教育課
内 容	1学期に実施する学校は、小学校3校、中学校2校の計5校。学校によっては熱中症対策として開催時期をずらした学校あり。
教育委員等の意見	【北村委員】 中学校の体育祭についても土日開催もありかと思うが平日開催は何か意図があるのか。また、小中学校連携の一環として、小中合同で運動会を開催することはどうか。 【村井委員】 熱中症対策として開催の時期をずらしたのは各学校での判断か。 【中惣委員】 保護者と昼食を取る等、昼食時の過ごし方は学校によって違いがあるか。家庭によっては仕事の都合で参加できず親子で昼食を取れない場合がある。家庭間で不公平が無いように考えてほしい。
回 答	【宮森学校教育課長】 中学校の体育祭について、体育の授業の延長で取り組んでいること、土日は部活動の大会があるため平日での開催としている。 小中合同での運動会の開催について、保護者の参観の面ではメリットはあると考えるが、発達段階の違い、小学校・中学校におけるねらい・目的の違いがあるため難しいと考える。 開催時期をずらす判断は各学校での判断となる。 昨年度まではコロナの影響もあり平日開催の学校が増えており、昼食を共にする学校は減っている。コロナが落ち着き、各事業についてコロナ前に戻していくことも可能だが、元に戻すのではなくより良い形を考えていくよう学校に伝えていく。

件 名	令和4年度教育相談の概況について
所管部課名	教育センター
内 容	令和4年度の相談件数は昨年度に比べ増加している。相談内容については発達に関することが昨年度より増加している。 訪問相談について、相談ニーズを引き出すことにとどまらず義務教育を終えた後の別の相談機関に継ぐための訪問となるよう考えていく。様々な機関と連携しながら各学校・家庭を支援していく。
教育委員等の意見	【中惣委員】 発達の相談が増加しているとの事だが、障害のある子どもも増えているということか。
回 答	【表教育センター所長】 特別支援学級の児童生徒は増えている。

件 名	ひととものづくり科学館4月報告について
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	企業と連携した授業を開催した。4月の有料来館者数は増加。ワンダーランドの無料化も始まったばかりであるため様子をみていく。
教育委員等の意見	特になし

【その他】

件 名	次回教育委員会会議日程について
内 容	調整中

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	先日、石川県教育委員会連合会に出席した。昨年度まではコロナの影響で参加人数の制限が設けられていたが今年度から解除された。次回より小松市からの参加人数について検討していきたい。
中惣委員	特になし
村井委員	来月から学校訪問させていただく。積極的に現場を見て状況把握に努めていく。
北村委員	特になし